

広報

# ひがししらかわ



○10月27日の村民ウォーキング大会、スタートした参加者（関連7ページ）

## 村長室から

### ○文化の秋

秋も深まり、スポーツの秋から文化の秋へ変わりつつあります。村では三日から文化展四日は芸能発表会、中学校の合唱フェスティバルは十日に、いずれもはなのき会館で行なわれました。また役場前では菊花展が開催され多くの皆さんにご覧頂きました。

さて恒例の秋フェスタは十七日に行なわれます。農家の皆さんには農産物品評会への出品をお願いします。多くの方に楽しんでもらえるイベントになるよう期待しています。

### ○平素の努力が認められました

先月二十六日に開催予定の岐阜県農業フェスティバルが台風の影響を考慮して中止になりました。この席で行なわれる予定の岐阜県茶品評会の表彰式も延期となりましたので、その結果をお知らせします。最優秀賞の農林水産大臣賞に五加茶生産組合が選ばれ、続く二位、三位は東白川製茶組合が選ばれており上位を一つの自治体の茶生産組合が独占することは初めての快挙です。また、二十九日に行なわれた、めぐみの農協飛騨牛共進会には三十頭の出品があり、松島畜産が優等賞に輝き、賞の上位はほとんど本村の畜産農家から出品された飛騨牛が占めました。この二つの事例は、日頃の努力が認められた証であり、お茶そして畜産関係者の皆さんに敬意と感謝を申し上げます。



the most beautiful  
villages  
in japan

11  
2013

# スポーツを生き甲斐に



和気あいあいとしたグラウンドゴルフの練習



男女問わず活動中のバドミントンクラブ



ゲートボール 加茂郡体育大会での模様



剣友会による少年スポーツ指導

二〇二〇年夏季オリンピックの開催都市に東京都が選ばれ、今後全国的にスポーツの熱が高まっていく事が予想されます。また岐阜県でも昨年度の「ぎふ清流国体」開催をきっかけにスポーツ熱が高まっています。

本号ではスポーツの秋特集として、体育協会加盟クラブを紹介し、スポーツを通じて仲間づくりをしませんか。

## 体育協会の設立

昭和四十一年に、村民の体力向上と健全な体育レクリエーションの振興を図ることで明るい家庭、明るい村を作ろうという目的で設立されました。加盟するクラブは増減を繰り返し、現在は十二のクラブが活動中です。

## スポーツ人口の減少

スポーツ人口は、全国的に減少傾向にあり、特に若者が顕著です。その一方で高齢者は増加の傾向が見られます。村でもスポーツ人口は少なくなり、体育協会に所属する人数は最盛期に比べ四分の一ほどとなっています。

## 熱中できるスポーツを

### 見つけませんか

体育協会会長の安江建夫さん(平)は、「体育協会では、ともに体力・技術・知識を高め合う仲間を募集しています。人数が増えれば活動の枠も広がっていきます。若い人からお年寄りまで幅広い

世代の方が各クラブで活動していますので、興味のある方はぜひ各クラブまでお問い合わせください。」と語っています。

## スポーツに親しみ

### 健康で明るい生活を

村では村民一人ひとりの「スポーツ」活動を目指して、生涯スポーツを振興しています。そのために体育施設の整備や管理運営はもちろん、体育協会などと連携して各種スポーツ活動の充実も図っています。

また、将来を担う子どもたちのスポーツ活動を円滑に進めるため少年スポーツ指導者連絡協議会を組織しています。指導者には体育協会加盟クラブの協力を得てクラブや部活動の指導にも力を入れています。

なお紹介しているのは体育協会加盟のクラブのみですが、この他にも多くのスポーツクラブが活動中です。自分の体力に合ったスポーツを見つけてください。

## 体育協会加盟クラブ紹介

### あなたも一緒に楽しませるか

#### 軟式野球連盟 三チーム

理事 高木誠（黒淵）

新しい方が加われば現在休止中のチームが復活し、活動の幅を広げる事が出来ます。野球好きの方は是非一度リーグ戦を見に来てください。

#### 練習・活動内容

ナイターリーグ戦（四月～十月）  
加子母との交流戦（九月）

大会出場は一般、壮年の選抜チーム

#### 男子バスケット 五人

理事 安江源樹（日向）

皆で楽しくやっていますので、バスケットに興味のある方はぜひ来てください。

#### 練習・活動内容

練習日 毎週土曜  
午後七時半～十時

中学校体育館

大会等 加茂郡体育大会

#### バレーボール家庭婦人 十人

理事 今井美和（神付）

経験者も未経験者も大歓迎ですので、一緒にバレーを楽しみませんか。ぜひ一度見学に来てください。

#### 活動内容

練習日 毎週金曜  
午後七時半～九時

小学校体育館

大会等 加茂郡体育大会

#### 剣道剣友会 五人

理事 安江誠（上親田）

経験者も未経験者も大歓迎です。大きな声を出して日ごろのストレス解消に役立てててください。

#### 活動内容

練習日 毎週水・金曜日  
午後八時～九時

中学校体育館

大会等 年五回

#### クレール射撃部 十六人

理事 野村孝（柏本）

クレール射撃には銃の免許が必要で、取得までに非常に多くのステップを踏む必要があります。

取得を望む方はアドバイスをしますので、ご連絡ください。

#### 練習・活動内容

各自で練習（主に白川射撃場）  
練習日 毎週木曜日

大会等 年四回以上

#### ソフトテニスHST 五人

理事 荻田正敏（陰地）

興味のある方は一度練習にお越しください。経験者、未経験者に関わらず大歓迎です。

#### 練習・活動内容

練習日 毎週土曜  
午後七時～九時半

総合グラウンド

大会等 年五回

#### グラウンドゴルフ協会 五十人

理事 田口功（大明神）

グラウンドゴルフは誰でも楽しめるスポーツです。一緒にスポーツを通じて健康づくりをしませんか。

#### 練習・活動内容

練習日 毎月一日・十日・二十日  
午後一時～ 総合グラウンド

大会等 年十回以上

#### ソフトバレーボールラーズ 十人

理事 今井満由美（黒淵）

郡大会では男女混合の構成で、二十～六十代まで各年代に分かれて出場しているため、幅広い年齢層の方を募集します。

#### 練習・活動内容

練習日 毎週木曜日  
午後七時半～

大会等 年四回以上 小学校体育館

#### ゲートボール協会 三十三人

理事 木曾久仁雄（平）

ゲートボールは高齢者だけのスポーツではありません。どんな世代の方でも一緒に楽しませましょう。

#### 練習・活動内容

練習日 毎月第二・第四土曜日  
午前八時半～

総合グラウンド

大会等 年四回以上

#### バドミントンクラブ 六人

理事 今井健治（宮代）

私たちは少人数ですが楽しく仲良く汗を流しています。無理せず運動が出来るので、運動不足を感じている人など、是非練習に来てください。

#### 練習・活動内容

練習日 毎週水または木曜日  
午後七時半～

中学校体育館

#### 自転車アスリートクラブ 三人

理事 村雲辰善（下親田）

自転車の若い競技人口が増えればいろんなレースに参戦できます。興味のある方はぜひご連絡ください。

#### 練習・活動内容

各自で練習

大会等 体育協会県大会  
鈴鹿サーキット八時間耐久レース等

#### カヌークラブ 七人

理事 安保泰男（大沢）

川下りのスラローム競技と湖水でのコース競技・Eボートをしています。夏休みにはカヌー教室もしています。興味のある方には乗り方から指導します。ご連絡ください。

#### 練習・活動内容

各自で練習

大会等 年四回以上

## 地域で手をつなぐ活動を核として

一丸となって発表に臨む

十月六日に大垣市ソフトピアジャパンの大ホールに集まった岐阜県下PTA会員約七百名の前で、東白川中学校PTAによる実践事例発表が行なわれました。発表メンバーは、PTA会長：村雲修（神付）、副会長：田口輝久（中谷）、副会長兼母親委員長：桂川



オリジナルポロシャツで会場に赴いた皆さん

葉子（黒渕）、前PTA会長：今井嘉徳（平）、前副会長：有賀清美（平）以上五人です。（敬称略）発表に向けて二ヶ月間毎週金曜夜に練習を行ない、チームワークを高めるためポロシャツを作って発表に臨みました。

### 資源回収で全国八位の成果

発表のタイトルは、「地域ぐるみで豊かな心を育むPTA活動の推進」で、永年東白川中学校PTAが地域・集落の人たちと協力しあいながら進めてきた資源回収の実施方法についてです。

村PTAの現状は子どもやその親たちの数（マンパワー）の減少の状況下にあります。こんな中で資源回収で得られた資金はPTA活動に充てられるにも拘わらず、住民の方々の協力は益々増えていきます。その成果として現れたのが、「全国八位」となった「ごみリサイクル率」です。

これは、永年のPTAの活動だけでなく、子どもと親たちを支える地域の理解の高さが、全国八位となったものだとしても過言ではありません。PTA活動の実践の中で最も重要な「地域で手をつなぐ活動」として、発表した役員は

強調しました。

この活動には、それだけの効果だけではなく、他の市町村ではなされていない活動があることも付け加えました。それは、地域が同じである小中学校が連携して行事や行動を共にすることで、地域との協力関係を高め、協力して取り組むことの大切さを意識させることにあります。

村は、小中学校が連合PTAとして何年も前から行事を地域の中の活動としての意識をもちながら、しっかりと築いてきたからこそ、小規模な小中学校でありながら、効率的で効果的な活動が展開されてきたと役員は発表しました。

### 注目集めた個性的な発表

また発表について、「つちのこ」をゆるキャラブームに乗せた宣伝方法や村の特産品のPRも行ない、実践事例だけでなく村のPRを忘れない内容であったことは、講師の方からも評価されました。

その他、村のケーブルテレビの取材を受けるような方法で役員が順番に交代しながら、実践事例を発表するなど、ユニークさを際立たせた手法も活用しました。

### 小さな村のPTAができること

最も重きを置いた最後のまとめ

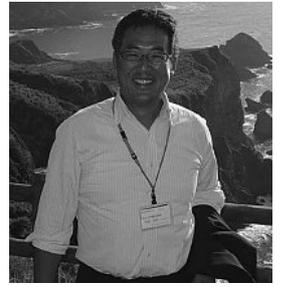
では、失ったら二度と取り戻せない日本の農山漁村の景観・文化を守る活動を進める『日本で最も美しい村』連合に加盟したことを取り上げました。

「小さな村で脈々と受け継がれてきた『村ぐるみ活動』は、子ども達に物の大切さを知ってもらおう一つの大きな教育活動になり、村ぐるみで行なう『活動は『美しい村』を守り続けるために次の世代へと、自信と誇りを持って引き継がれていくもの。そのように東白川中PTAは確信します。」と締めくくりました。

ますます進む少子高齢化の社会において小さな村の小中学校PTAができることは、今まで以上の地域連携による活動が重要であることを訴えました。



発表の様子



「日本で最も美しい村」連合

レポート

## あま 海士町を訪れて

東白川村村議会議員 村雲辰善

『日本で最も美しい村』連合

2013フェスティバルに出席  
『日本で最も美しい村』連合の臨時総会と2013フェスティバル。海士町が十月四日島根県海士町で全国五〇余の地域から三百人ほどの参加者のなか開催され、私も議会を代表し参加しました。失った二度と取り戻せない日本の農山漁村の環境や文化を守り、最も美しい村として自立する小さな村や町が集まってともに地域づくりをして行こうと設立され



海士町の美しい風景

た『日本で最も美しい村』連合も今年で九年目を迎えました。

今回、海士町で開催された臨時総会では、新たに四町村一地域の新規加盟が承認され、全国で四十七町村七地域となりました。

新たな仲間が加わることにより、その社会的な認知度も上がり、それぞれの地域資源の質も向上して新たな情報発信となることと多いに期待できます。

フェスティバルでは、基調講演やパネルディスカッション、開催地である海士町の取り組みの紹介などが行なわれ、有意義な情報交換の機会となりました。

### 隠岐の国・海士町

今回の開催地である海士町は、島根県の沖合六十キロに浮かぶ隠岐諸島の島のひとつで世帯数千百世帯、人口二千三百六十一人の町。本土から高速フェリーでも二時間かかり、冬場の海が荒れる時期には欠航して孤島化することも珍しくない外海の離島です。その歴史は古く、海産物の宝庫

として平城京跡から海士町の干しアワビなどが献上されたことを示す木簡が発掘されるなど『御食つ國（みけつくに）・海士』として任ぜられていた。承久の乱（一二二二年）で後鳥羽上皇がご配流の身となられた島としても有名です。日本海の海面変動や地殻変動によって形成された多彩な海岸地形からなる壮大な景観はともも素晴らしく自然資源にも恵まれ美しい島です。

### 挑戦する島く町が蘇る

そんな海士町も超過疎化・超少子高齢化・超財政悪化という厳しい情勢に立たされ、子ども達も高校卒業後は島外へ流出し、高齢化率が三九％で二十〜三十代の活力人口も低く、現在の東白川村と同様に生まれる子どもも年に十人前後に減少していったようです。

『島が消える』という危機感のなかで島民の地域への誇りと気概が自立への道を選択させ、（自立・挑戦・交流）を町の指針にして十年ほど前から新しい地域づくりが始まりました。

近年は「隠岐牛」のブランド化や海産物の鮮度向上をさせるシステムを導入などを始めとした様々な産業振興の取り組みが行なわれており、雇用創出や定住者の増加

などの効果があり、この十年間でIターン者が二百六十一人、Uターン者が二百四人という成果を挙げている。生まれる子ども達も現在は年に十五人程に増えてきたようです。

海士町は、あきらめない挑戦する地域づくりにおいても『日本で最も美しい村』としての可能性の高い地域であり、学ぶべきもの多き先駆者でもありました。

### 海士町に学ぶ

現在の村は、高齢化率は四〇％を越え、生まれる子どもも十人程。海士町が危機感をつのらせ、再生への道を選んだ十年前の状態より過疎化が進行しています。海士町が人口減少を「海士町民の生活基盤を浸食し、町を破壊する深刻な問題」とその危機感を行政と住民が深刻に受けとめて町の未来を考えたことは、地域再生術において村が大いに学ぶべきことだと感じました。

また、挑戦する指針のもとで人材を抜擢し、住民が活躍する機会をつくり、産業振興や雇用対策、住宅問題や移住後の不安解消など、町ぐるみできめ細やかに定住促進対策を積み重ねてきた過程も大いに参考になり、村政にしっかりと活かしたいと思えます。

数々の功労、記録に表彰

老人福祉大会

十月六日、小学校体育館で老人福祉大会が開かれ、約百六十人が参加しました。

式典では、長年にわたり老人クラブの活動に尽力された方（功労者）、結婚六十年目を迎えた夫婦（ダイヤモンド婚）、八十歳で自身の歯が二十本以上ある方（八〇二〇）が表彰されました。功労者表彰（敬称略）

荏田 良香（曲坂）

村雲 かず（日向）

（故）安江 伊雄（黒淵）

中島 癸一（西洞）

石神 トミエ（平）

安江 アサコ（中通）

ダイヤモンド婚表彰

中島 克巳・まゆみ（神付）

安江 民雄・重子（日向）

今井 照夫・顕子（柏本）

安江 一三・久江（平）

荏田 喜郎・良香（曲坂）

安江 優・嘉子（神付）

八〇二〇表彰

村雲 勝（日向）

古田 眞之助（柏本）

安江 武一郎（大明神）

古田 信子（上親田）

田口 勝（上親田）

早瀬 智登子（上親田）

安江 章三（大口）



講演を行なった櫻井先生

地域の絆、つながりが大切

地域づくり講演会

「本当に地域にとって大切なものは何かを考えられる集落は、いきいきしている」十月八日、はなのき別館において「地域づくり講演会」が行なわれました。講師は、高崎経済大学地域づくり学科教授櫻井常矢先生です。

先生は、各地の市町村等にも臨時職員として従事されている体験談も踏まえながら、地域を守るためには本当に守りたいもの、大切なものを住民一人ひとりが、地域の課題として見えているかが重要であり、そのために、住民全員が参加する話し合いの場を設け、住民総参加で地域づくりを行なうことが大切であると話しました。

住みよさを目指す二地域の会

尾城山サミット

中津川市・白川町・本村で組織される「かしも・白川流域連合協議会」の十二回目総会と「尾城山サミット」が十月十五日にはなのき別館で行なわれました。

総会では昨年度の事業報告および収支決算と、本年度に実施する山、川、イベントに関する八十四の事業と予算案が提案され、満場一致で承認されました。

続いてのサミットでは、(株)地域環境計画の小嶋さんから鳥獣害の現状や対策についての講演が行なわれたほか、最後に三市町村で白川流域の環境保全や地場産業の振興、交流事業などを一致協力し推進していくと宣言しました。



3市町村で一致協力を宣言



6年生の合唱

高め合った歌声や演奏を披露

音楽発表会

十月二十六日、小学校の音楽発表会が行なわれ、参観に訪れた家族を前に、児童の元気な合唱や演奏が披露されました。

児童たちは、この日に向け音楽の授業や休み時間の自主的な練習で高め合ってきました。

発表は昔話を交えたものやバンドダンス、迫力ある演奏や元気な歌声など、どの学年も個性的なものでした。

音楽指導の飯塚尚先生は「本番ではどの学級も一番の出来を披露できていて、達成感を味わうことが出来たと思う。これをきっかけに自信をつけて次の機会に活かしてほしい。」と話しました。



林道を歩く参加者

## 秋空の下ウォーキングを満喫

### 村民ウォーキング大会

村民ウォーキング大会が十月二十七日に越原地区で行なわれ、十五チーム四十九人、三歳から七十九歳まで幅広い世代の村民が参加しました。歩いたのは越原センターを発着地点に、曲坂を上って高簾林道を通り、日向に戻って約八kmのコースです。

順位は、出発前に各自で予想した所要時間にどれだけ近付けてゴールできるかで決まります。優勝は、小学生以下の部では二分四十秒差で阿部凌治さん（下親田）・村雲直統さん（神付）・安江颯人さん（中谷）さんのチーム、一般の部では一分八秒差で安江悦子さん・今井弘子さん（大口）のチームとなりました。



保育園での体験の様子

## 仕事の場を実体験

### 中学校職場体験学習

東白川中学校の進路学習・職場体験学習が十月三十一日から二日間行なわれました。

二年生の生徒二十三人は飲食店や商店、役場、保育園など村内十五ヶ所から興味のある職場を選び、体験に向かいました。

職場では働く大人へインタビューを行ったり、実際に仕事を体験するなどして、それぞれの仕事の知識や必要な心構えを学んでいました。

生徒はこの学習の成果を自分の進路の参考にするほか、一月に行なわれる「ふるさと学習発表会」で発表する予定です。

## 数々の活動成果を披露

### 盛大に開催 東白川文化祭

十一月三日から四日にかけて、東白川村文化祭がはなのき会館・別館で行なわれ、村民の日ごろの文化活動の成果が披露されました。

別館では二日間を通じて文化サークルや一般応募による四百十六点の作品が展示され、来場者がじっくりと鑑賞する様子が見られました。

二日目には本館大ホールで芸能発表が行なわれ、歌や踊り、演奏など九つのサークルによる演目が披露されました。

どの出演者も力の入った発表を繰り広げ、観客からは演目ごとに



作品をじっくり鑑賞



会場から手拍子 民謡教室の発表

大きな拍手が上がっていました。

また開会式では、長年文化クラブの活動に励み、発展に寄与した八人の文化協会会員への表彰が行なわれました。

功労者表彰

・はなのきフォーククラブ

・小池捷一（西洞）

・新田充（加舎尾）

・詩吟総徳流

・今井彰（白川町）

・斉藤玉恵（平）

・華道クラブ

・早瀬智登子（上親田）

・安江アサコ（中通）

・早瀬たつ（神付）

・村雲ふで（中通）

（敬称略）

# おしらせ



## お松さま祭り

### 新年の準備を

毎年恒例のお松さま祭りが行なわれます。

神事により清められた、松、そよご、花餅などの正月用品が並びます。また、とれたて新鮮野菜の販売や、各種バザーも行なわれます。

迎春用品、お松さま祭りでお揃え下さい。

期日 十二月二十三日(月)  
天皇誕生日

時間 午前九時～  
午後二時頃

### 会場

道の駅茶の里東白川

### ■問合せ

(有)新世紀工房

TEL 78・3123

## つっちー・のりん

### 公式グッズが登場

つっちー・のりんがうちのこフェスタ公認キャラクターとなつて一年余、待望のぬいぐるみとストラップができました。ふるさと企画にて販売しています。

### ■問合せ先

林務商工係(内270)



1本 500円



1体 1,600円

## 復興増税にご協力下さい

東日本大震災からの復興に関して実施する防災のための施策に必要な財源を確保するため、平成二十六年から三十五年まで各年度の個人の住民税均等割りの税率に千円(県民税五百円・村民税五百円)が加算されます。

### ■問合せ先

・県民税について

県庁税務課課税係

TEL 058・272・1153

・村民税について

役場村民課

税務係(内130)

## 十二月四日から十日は

### 人権週間です

考えよう相手の気持ち

育てよう思いやりの心

法務省と全国人権擁護委員連合会は、十二月四日の「人権デー」を最終日とする一週間を「人権週間」と定め、人権尊重思想の普及高揚に努めています。

今年も「第六十五回人権週間」を定め、全国で啓発活動を実施します。皆さんもこの機会に身近な事から

人権を考えてみませんか。

また、人権問題や悩み事でお困りの方は、地域の人権擁護委員または法務局にご相談ください。

東白川村の人権擁護委員

安江 吉信(西洞)

村雲 美知子(日向)

### ■問合せ先

岐阜地方法務局美濃加茂支局

美濃加茂人権擁護委員協議会

TEL 0574・25・2400

## かも丸かも美の

### フォトコンテスト

家事や育児に励む男性の

素敵な一コマを募集します

定住自立圏構想にもとづ

いてできた「かも丸とかも美の男女共同参画」では、今年度フォトコンテストを開催します。家事を

楽しむ男性「カジダン」や育児に励むお父さん・お祖父さん「イクメン・イクジ

イ」を撮影した写真を募集

します。ご家族の素敵な一コマをご紹介ください。

募集期間

〆十二月三十一日(火)

### 応募方法

下記のURLにてご覧

<http://wikii.jp/kamomaru/doku.php?id=djsankaku>

## 御寄付

ありがとうございます

### 【東白川村】

※敬称略

■ふるさと思いやり基金指定

金十万円：今井勝二(東京都)

■教育委員会指定

運動具一式

：(公財)みずほ教育福祉財団

■医療・保健福祉部門指定

竹ぼうき五十本、雑巾八十三枚

：老人クラブ高砂会

■保育園指定寄付

竹ぼうき十本、雑巾二十枚

：老人クラブ高砂会

たきぎ百束：今井兼義(陰地)

【社会福祉協議会】

金五万円：安江一美(栃山)

金五万円：安江雪子(下親田)

金九千二百円

：東白川村商工会青年部

金十五万円

：チャリティー民舞踊祭り

金一万九千五百九十八円

：チャリティー民舞踊祭り募金

本十七冊：安江賢二(平)

布袋：安江ゆたか(平)

洗剤、タオル

：安江タキ子(神付)

タオル：安江一美(栃山)

タオル：今井キホ子(平)

竹ぼうき：老人クラブ高砂会

清拭布：わかば会

古切手：桂川和子(日向)

古切手：蔵ちゃん

古切手：匿名

東白川森林組合月末報告 第 677 回共販会 (10/22)	
ひのき	13cm 以下小丸太 平均単価 / 8,400 円
	14cm 以上 平均単価 / 24,600 円 高値 / 139,900 円
すぎ	平均単価 / 11,600 円 高値 / 66,000 円
赤まつ	平均単価 / 9,800 円 高値 / 28,000 円
総取扱量	939 m <sup>3</sup>
総販売高	1,770 万 9 千円

TEL 058-277-1003  
 ■ 問い合わせ先  
 県民生活相談センター

① 面接相談 ※要予約  
 十二月十三日までに電話  
 でお申し込みください。  
 ② 電話相談  
 開催日の時間内にお電話  
 ください。

**相談方法**

日時 十二月十四日(土)  
 午後一時～四時

返済されない借金の支払いに困っている、利息を払い過ぎていくかもとお悩みの方はご相談ください。

**借金の支払いなどで  
お困りの方へ**

■ 問い合わせ先  
 総務課行政係(内231)

ください。

**森林の売買等をした場合は届出が必要です !!**

**① 岐阜県水源保全条例に係る事前届出**

平成 25 年 4 月 1 日から「岐阜県水源地域保全条例」が施行され、10 月 1 日から事前届出制度がスタートしました。

この条例は水源地域の保全のために、土地利用が適正に利用されることなどを目的としています。指定した水源地域内の土地の所有権、地上権、地役権、使用貸借による権利、賃借権の移転又は設定に係る契約を締結する 30 日前までに、土地に関する権利者が県へ届出が必要です。

届出をしなかった場合や虚偽の届出をした場合は 5 万円以下の過料が科せられる場合があります。

● 指定水源地域 大明神水源(76林班～77林班)・曲坂水源(44林班～49林班)

※地図は可茂農林事務所ホームページでご覧いただけます。

<http://www.pref.gifu.lg.jp/sangyo-koyo/norin-jimusho/kamo/forestry/suigentiiki.html>

■ 問い合わせ先 可茂農林事務所 林業課 TEL 0574-25-3111 (内線422)

**② 国土利用計画法に係る事後届出**

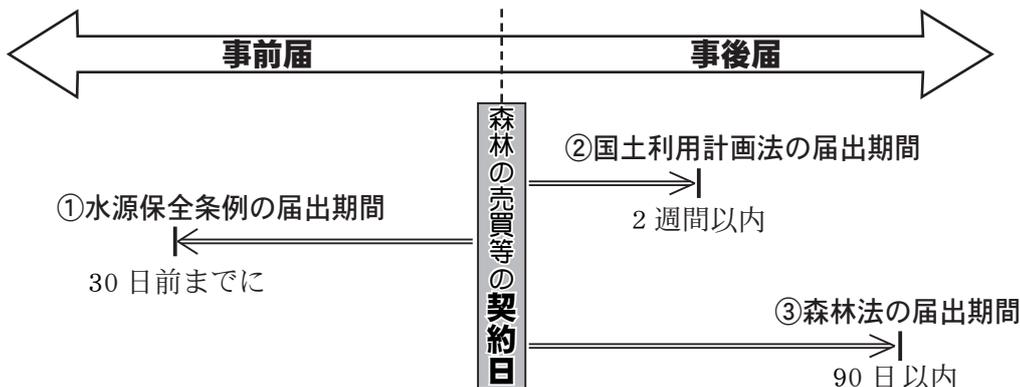
10,000 m<sup>2</sup>以上の大規模な土地売買等の契約を締結した場合は、国土利用計画法に基づき、土地の権利取得者(売買の場合は買主)が契約を結んだ日から起算して 2 週間以内に土地の所在する市町村へ届出をしてください。

■ 問い合わせ先 役場産業建設課 建設係(内線280)

**③ 森林法に係る事後届出**

個人、法人を問わず、売買や相続等により森林の土地を新たに取得した方は、面積に関わらず届出をしなければなりません。ただし、国土利用計画法に基づく土地売買契約の届出を提出している方は対象外です。土地の所有者となった日から 90 日以内に、取得した土地のある市町村の長に届出をしてください。

■ 問い合わせ先 役場産業建設課 林務商工係(内線271)



※条例の詳しい内容は岐阜県ホームページをご覧ください。

<http://www.pref.gifu.lg.jp/sangyo-koyo/rikyo-mokuzai-sangyo/kanren-joho/hozen-jourei/>

**12 月**

日	曜日	加茂医師会 午前 9 時～午後 5 時
1	日	野尻内科医院 (美濃加茂市 / 24-0633)
8	日	安田内科クリニック (美濃加茂市 / 27-5088)
15	日	太田メディカルクリニック (美濃加茂市 / 26-2220)
22	日	木沢記念病院 (美濃加茂市 / 25-2181)
23	月(祝)	黒岩内科小児科クリニック (美濃加茂市 / 26-0525)
29	日	林クリニック (美濃加茂市 / 28-8899)
30	月	木沢記念病院 (美濃加茂市 / 25-2181)
31	火	日江井外科 (美濃加茂市 / 25-2624)

**下呂市立休日診療所**

■ 診療日時  
 毎週日曜日・祝日  
 午前 9 時～午後 3 時

■ 所在地  
 下呂市森 801-10  
 下呂市民会館 1 階  
 TEL 0576-24-1200

※原則として  
 内科・小児科の急病患者

**近隣の休日診療情報**



## カボチャの茶巾絞り そぼろあんかけ

いつものカボチャ煮に

一手間かけると食卓が華やかに

### ■材料 (四人分)

・カボチャ 中二分の一個

・砂糖 大きじ二

・塩 小さじ一

・片栗粉 大きじ一

### ○あん用

・鶏ひき肉 二〇〇g

・顆粒だしの素 小さじ二

・薄口しょうゆ 大きじ三

・酒 大きじ二

・みりん 大きじ二

・砂糖 小さじ二

・水溶き片栗粉 適量

### ■作り方

①カボチャは皮付きのまま適当な大きさに切る。

②カボチャが浸るくらいの水、砂糖、塩を入れて柔らかく水分が無くなるまで煮る。

③煮上がったら、熱いうちにつぶして片栗粉をふる。

④カボチャの荒熱が取れたら、ラップに包み茶巾絞りにする。

⑤水三カップを沸騰させ、鶏ひき肉を入れ茹がき、キッチンペーパーでこしておく。

⑥鍋にこしたスープと、顆粒だしの素、酒、みりん、砂糖、薄口しょうゆを入れ火にかける。

⑦煮立ったら、鶏ひき肉を入れて弱火にし、水溶き片栗粉を回し入れながら一煮立ちさせとろみをつけ、あんを作る。

⑧カボチャを器に盛り、あんを上からかけてできあがり。

### ■ポイント

・茶巾にしたカボチャはラップで包んだまま冷凍しておくくと便利です。

平成二十一年十二月十四日放送

レシピ提供：齋藤玉恵さん (平)

## 短歌



捨てようか捨てるまいかと迷いつつ

古き衣服の想い出手繰る

今井米子

赤トンボ夕焼け小焼けのあの色を

も一度見たいぞ瞳の黒き間に

今井光彦

橙々四弁の花の金木犀

昨夜の雨に散りて庭染む

菊田良香

瀬戸物の出店に並ぶ招き猫と

目と目が合って二つ下さい

小林道子

襦袢まとい芋飯食みし新婚の

日々はるかなり金婚迎う

田口かずみ

(平成二十四年発行

木の実会短編集  
【第五集から】)

## 人口の動き

世帯数	… 871世帯
人口	… 2,589人
	(男1,241人 女1,348人)
転入	… 8人
転出	… 6人
出生	… 3人
死亡	… 0人

先月との比較 5人増  
昨年との比較 65人減

10月末住民登録人口から

誕生おめでとうございます

村雲 美結(久哲・和美/中通)

※敬称略



健康寿命という言葉をご存知でしょうか。一生のうち、健康で立って生活できる期間のことを指します。厚生労働省が発表した平成二十二年のデータでは、寿命と健康寿命の差は十歳ほどで、これはすなわち支援や介護が必要となる期間です。

健康寿命を延ばすには特に運動を習慣づけて運動機能を維持していく事が大切なようです。

将来のため、体が思い通りに動かせる内に自分が楽しめるスポーツを見付けられると良いと思います。(H)